

# 十和田市 議会 だより



第60号 (9月定例会号)

令和元年(2019年) 11月1日発行

楽しく安全に散歩できる交通社会を願って「散歩の日」



9月24日(火)に十和田地区保育研究会が実施した「散歩の日」の一幕。

5月に滋賀県大津市で起きた散歩中の保育園児の交通事故を受けて、犠牲者への追悼と交通安全の呼び掛けが行われました。

## 【目次】

議案審議の状況	2
平成30年度決算審査	3
一般質問	4
常任委員会所管事務調査報告	10
森林・林業・林産業活性化促進 十和田市議会議員連盟視察報告	10
市議会・市民との意見交換会	11
常任委員会視察報告	12
請願等の状況、次回日程など	12

# 議案審議の状況

## 9月定例会

令和元年第3回定例会は、8月26日から19日間の会期で開かれました。令和元年度一般会計補正予算（第3号）を初め、議案10件、報告5件、認定8件が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

**（仮称）子育て世代**

**包括支援センターを**

**整備します**

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制の充実強化を図るため、（仮称）子育て世代包括支援センターの開設、こども家庭相談センターの移設等に向け、保健センターを改修整備します。

《主な質疑》

**Q** 栄養指導室（調理室）をなくして幼児の発達支援室にすることとした経緯は。

**A** 各センターの機能等を連携して事業を効率的に実施するためです。栄養指導室は主に食生活改善推進員会が使っていますが、調理室には代替施設があること、ほぼ毎日活用する幼児発達支援センター用の部屋がなかったこと等から、栄養指導室の半分を幼児の発達支援室に、もう半分を多目的相談室にしたいと考えています。

**Q** 保健センターに調理室は欠かせない。整備を見直す考えは。

**A** トワール、コミュニケーションセンター等の調理台を代わりに使用していただきたいと考えています。

**市立中央病院に附属の**

**在宅療養支援診療所を**

**開設します**

在宅医療の充実を図るため、さわらび会館に「十和田市立中央病院附属とわだ診療所」を設置します。

診療科目 内科、外科

診療日・時間

・火曜午前8時30分～正午

・水曜午前8時30分～午後5時

《主な質疑》

**Q** 開設時の体制は。

**A** 非常勤の医師、看護師、医療事務補助員の3人体制と考えています。



診療所が設置される「さわらび会館」

**その他可決した主な議案**

**会計年度任用職員制度の導入**

現在の非常勤職員、臨時職員、パートタイマー等の任用等の方法が見直され、特別職の非常勤職員・臨時的任用職員のほか、会計年度任用職員（パートタイム・フルタイム）に整理されます。

**旧姓での印鑑登録が可能に**

住民票に旧姓の記載が可能となるため、旧姓を用いた印鑑の登録が可能となります。

**給水装置工事事業者の指定に**

**更新制を導入**

事業者の指定に有効期間（5年）が設けられたため、更新する際の手数料を1件につき1万円とします（新規指定の手数料と同額）。

**同報無線施設条例を廃止**

市内全域で運用する新同報系防災行政無線の整備の実施にあわせて現条例を廃止します。

平成30年度

# 決算審査

## すべて認定されました

平成30年度の一般会計、各特別会計、各企業会計の決算は、議員全員で構成する決算審査特別委員会の審査を経て、いずれも認定されました。

決算審査特別委員会での主な質疑を要約して掲載します。

### 一般会計

**質問** 移住支援により当市に移住した方の、移住の決め手は。

**答弁** 自然環境、住環境、子育て・教育環境がよいという声がありました。

**質問** 市議会議員選挙の投票率は。

**答弁** 平成30年は43・72%です。

**質問** 投票率向上対策は。

**答弁** スーパー等での啓発活動等、継続的に有権者の意識向上を図っていきます。

**質問** ふるさと納税の滞在型謝礼品の実績は。

**答弁** 当市の旅館等の宿泊券を送り、利用が114件ありました。

**質問** 集会施設環境

**改善事業の実績は。**

**答弁** 5町内会へ集会施設のトイレの水洗化や洋式化に補助しました。

**質問** 人里近くに来る熊が増えているようだが、被害の状況は。

**答弁** 昨年度は野菜等の被害がありました。が、人的被害はありませんでした。捕獲数は17頭でした。

**質問** 食と農の情報発信の評判がよい。誰が実施しているか。

**答弁** 主に市職員が企画立案してSNSで発信しています。テレビ番組はテレビ局と連携して放映しています。

**質問** 冬の奥入瀬氷瀑ナイトツアーの参加者数は。

**答弁** 市のバスツアーの参加者1147人

以外に、奥入瀬溪流にある民間宿泊施設によるバスツアーの参加者が約4千人いました。



氷瀑は奥入瀬溪流の新たな魅力

**質問** 地域おこし協力隊員の月16万6千円の報酬は低いのでは。

**答弁** 国の基準に準じており、他市町村と比べても平均的です。

**質問** 道路の白線や停止線等が消えかかっている箇所があるが、対応は。

**答弁** 日常的な巡回等で状況確認し、市内一円の工事を発注しま

す。ただし、警察等との協議が必要なものがあります。

**質問** 学校への復帰に向け適応指導教室（若駒学習室）に通う不登校の子の数と、実際の不登校の子の数はかけ離れているのではないか。

**答弁** ほとんどの不登校の子は断続的、一時的に登校できていますが、心理的要因等で登校できず、支援が必要な子が適応指導教室に通っています。



介護予防でいつまでも元気な生活を

### 特別会計

(介護保険事業)

**質問** 介護予防・生活支援サービス事業の利用が大幅に増加した要因は。

**答弁** サービス対象者は要支援1・2と要支援相当の方です。年

### 企業会計

(病院事業)

**質問** 在宅医療・介護連携推進事業の利用状況は。

**答弁** 患者56名に対して利用件数は139件でした。

**質問** 在宅医療の訪問看護をした医師数は。

**答弁** 総合内科の医師を中心に7名が対応しました。



中嶋 秀一  
(自民公明クラブ)

### 市役所内にBGMを

### 音声呼び出しやモニター放映を しているため難しい

**議員** 職員の作業効率と市民の待合環境向上のため、市役所内にBGMを流す考えは。

**総務部長** 本館1階各課の窓口で来庁した順番待ちの市民に対し、音声呼び出しのほか、ホールに設置した表示モニターにより音声や音楽つきの行政情報等を放映しており、これらに加えBGMを流すことは難しいものと考えています。

市が実施している、高齢者の力を地域で生かす「とわだ生涯現役プロジェクト事業」の中にある、「買い物やごみ出し等の地域のニーズに合わせた自主的な活動に対して支援する取り組みを広げていきたいと考えています。



高齢者等の移手段の確保を

**議員** 高齢者の運転免許自主返納支援の継続を、免許を返納した警察署でもできるようにできないか。

**民生部長** 十和田警察署では申請受付業務の請負は難しいとの見解のため、交通安全協会の窓口で申請手続を行うことができないか、今後相談していきたい。

**健康福祉部長** 今後示される環境省のガイドラインも参考にしつつ、

今後相談していきたい。

**議員** 高齢者や障害者のタクシー利用に助成する考えは。

**健康福祉部長** 条件に該当する対象者に、助成やサービス提供が行われています。移動支援については、実証運行中の市街地循環バス、予約制乗合タクシーなどの活用で支援していきたいと考えています。

協働によるまちづくりを進めるには、市民が安心して参加できる環境の充実が重要

### 市民活動保険の導入を

### 導入に向けた検討を進める



氣田 量子  
(自民公明クラブ)

**議員** 町内会を中心に多くの方の協力をいただいて成り立っている市民活動に対し、市が一律に保険を掛ける市民活動保険を導入すべきでは。

**市長** 協働によるまちづくりを進めるには、市民が安心して参加できる環境の充実が重要

なので、制度の導入に向けた検討を進めたいと考えています。

**議員** 発達障害者が利用する自立支援医療費受給者証の更新手続きを市からお知らせする必要がありますのでは。

**健康福祉部長** 更新については受給者証に記載があり、手続きのため来庁時にも必要書類等を案内しているのですが、お知らせは考えていませんが、周知方法を県と協議したいと考えています。

**議員** 発達障害者の就労支援をしているか。

**健康福祉部長** 障害者相談支援事業として2事業所に委託し実施しています。

**議員** 保険が適用されない新生児聴覚スクリーニング検査の費用を助成できないか。

**民生部長** 市では運転に不安のある方に免許証の自主返納を促しており、現段階で補助は考えていませんが、国の対策等を注視し情報収集に努めていきます。



難聴児への早期対応を

## 夏休み中の仲よし会の暑さ対策は

### プールでの水遊び等施設ごとに工夫して対応



櫻田 百合子  
(市民連合クラブ)

**議員** 学童保育である仲よし会は、放課後活動の貧困化も叫ばれる現代において、保護者の側だけでなく、その環境で成長している子供たちにとってもとても重要である。市は直営2カ所、指定管理12カ所で事業を行っているが、利用率と待

機児童の現状は。

**健康福祉部長** 4月現在の利用児童数は771人で利用率は84.7%です。待機児童は、平成30年度当初は3施設で21名、同年度末は1施設で3名となっております。

**議員** 利用者からの苦情・要望への対応は、健康福祉部長 市が指定管理者や支援員から詳しく内容を聞き取り、事実が確認された場合は、児童や保護者へ適切な対応の指導、助言を行っています。

**議員** 利用者からの健康福祉部長 市が指定管理者や支援員から詳しく内容を聞き取り、事実が確認された場合は、児童や保護者へ適切な対応の指導、助言を行っています。

**議員** 今年の夏休み中の利用人数と対応は、健康福祉部長 利用児童数は675人でした。扇風機や日よけの設置、プールでの水遊び、冷たいおやつや飲み物等施設ごとに工夫して暑さ対策をしています。

**議員** 地球温暖化に備え、早急に暑さ対策

に取り組んでほしい。

**議員** 子供の虫歯予防の一つとして、フッ化物を取り入れた予防事業が県内の他自治体で行われ、効果を上げている。当市でも実施する考えは。

**市長** 子供のころからの虫歯予防は、豊かな人生を送るための基礎であり大変重要であると認識しています。今回提案された幼児へのフッ化物物歯面塗布事業は、来年度の実施に向けて進めていきたいと考えています。

**議員** 過疎地域に指定されている旧十和田湖町地域の中高生の通学支援のため、バス通学費を補助する考えは、教育長 市内全体の生徒への公平性を十分に考慮する必要がありますため考えていません。

**議員** 通学に便利なバス便の整備を事業者に求める考えは、企画財政部長 通学対応バス路線のダイヤは、事業者が各学校の登校時間に合わせて設定しており、要望があればその都度伺い、調整を図っているようです。

**議員** 国立公園満喫プロジェクトの今後の取り組みは。

**議員** 民間が立てた看板も市が統合して整備する考えは、農林商工部長 まちなみ再整備基本計画を策定する中で、どう取り組めるのか検討します。



山田 洋子  
(市民連合クラブ)

## 過疎地域の中高生にバス通学のための支援を

### 公平性を考慮し通学費の補助は考えていない

**農林商工部長** 来年度は、環境省が行う休屋地区の廃屋撤去等の再整備に合わせ、一宮地区の市道を石畳化し、景観を改善します。

**議員** 温泉引湯管の老朽化が懸念されているが、安心できる温泉事業に向けた市の取り組みは。

**議員** 温泉引湯管の老朽化が懸念されているが、安心できる温泉事業に向けた市の取り組みは。

**議員** 十和田湖温泉郷が来年4月に「奥入瀬渓流温泉」に改称するが、案内看板等はいつ改修するのか。

**市長** 今年度は源泉の設備調査や概略設計を行い、施設全体の更新手法や概算費用の算出等を行います。来年度以降、早期に更新計画を策定し、着手したいと考えています。



虫歯予防に歯磨きとフッ化物塗布を



来年4月改称の十和田湖温泉郷



斉藤重美  
(自民公明クラブ)

## 市過疎地域自立促進計画の 進捗状況は

**実施率は約43%  
実施を確約した計画ではない**

**議員** 市過疎地域自立促進計画(※)の中には、産業の振興、交通通信体系の整備、生活環境の整備等、多種多様な事業計画があるが、これまでの進捗状況は。

※過疎地域に指定されている旧十和田湖町区域

の総合的・計画的な対策をとり、住民福祉の向上、雇用の増大、地域格差の是正を目指すためのもの。事業には、財源として有利な過疎対策事業債を利用できる。計画年度は平成28年度から5年間。  
**企画財政部長** 計画に掲載された66事業のうち、実施事業は28件、実施率は約43%です。

この計画は、掲載された全ての事業の実施を確約したものではありません。過疎対策事業債は、県の事業枠もあるので、県と調整しながら効果的な施策展開を図りたいと考えています。

**議員** この計画では、(仮称)複合型コミュニティ施設整備の整備が、今年度と来年度の2カ年で事業費3億8300万円として計画されているが、これはどのような施設か。

**企画財政部長** 避難所等の災害対策機能をあわせ持つ地域活動の拠点となる施設であり、西コミュニティセンターが該当します。



複合型施設として整備された西コミュニティセンター

**議員** 市道焼山線の整備の進捗状況は。

**建設部長** 昨年度から

過疎対策事業債を活用して、旧笠石家住宅付近から焼山第二温泉郷までの延長約1660メートルの区間で事業を実施しています。今年度は旧笠石家住宅側から延長360メートルの工事を発注しています。

## 特別支援学級に在籍する 児童生徒の増加理由は

**発達障害への理解が広がり  
細かく観察されるようになったため**



久慈年和  
(市民連合クラブ)

**議員** 特別支援学級に在籍する児童生徒が増加している理由は。

**教育部長** ここ数年、

特に自閉症・情緒障害学級の在籍数が増加しています。学校現場や保護者の発達障害への理解が広がり、細かな観察で把握されるようになった結果と考えられます。

れます。

**議員** 小中学校の就学援助支援の現状は。

**教育部長** 要保護、準

要保護児童生徒数は、平成29年度は小学校450人、中学校266人で割合は16・1%、30年度は小学校431人、中学校259人で割合は16・0%です。

**議員** 支給対象となる費目の拡大の検討は。

**教育部長** 支給額や費目は毎年見直しをしています。



社会情勢にあわせた就学援助支援を

**議員** 過去3年間の

マイナンバーカードの交付累計と交付率は。

**民生部長** (左表参照)

	累計枚数	交付率
平成28年度末時点	6,114	9.8%
平成29年度末時点	7,063	11.4%
平成30年度末時点	7,862	12.8%

**議員** 交付率が低い理由は。

**民生部長** 利便性が低いこと、申請手続きが面倒なこと等が理由と思われる。

**議員** 法改正で、カードが健康保険証のかわりに利用できるようになるが、その対応は。

**市長** 国は令和3年3月からの利用開始を目指しており、交付申請件数の増加が予想されるので、国が示した公務員等の先行取得を推進する方針に適切に対応し、交付事務の平準化に取り組みます。

# 市のハラスメント 相談窓口体制は

## 専門家が対応する 無料の市民相談を開催



小笠原 良子  
(日本共産党)

**議員** 企業での各種ハラスメントについて、市は調査しているか。また、相談窓口の体制や件数は。  
**民生部長** 調査はしていませんが、専門家が相談に応じる無料の市民相談を開催しています。過去2年間と本年7月末現在までの相談

件数は、人権擁護委員担当の人権相談が6件、市在住の弁護士担当の法律相談が9件です。

**議員** 学校教育では、セクシャルハラスメントをどう取り上げているか。

**教育長** それだけに特化せず、人が嫌がることとは言わない、しないなど、よりよい学校生活等を築くための、約束や思いやる心などを指導しています。

**議員** 県の調査では新規就農者が増加している。市の支援実績は。

**市長** 当市では、農業次世代人材投資事業により平成30年度までに延べ35名が就農しています。こうした方に、5年以内に自立した農業経営ができるような実現可能な農計画の作成の支援、国の事業を活用した就農初

期の経営安定のための支援のほか、市独自で農業機械の導入経費の一部補助をしています。

**議員** 前谷地公園隣にある渋沢農場記念碑は、建立関係者の高齢化により管理が困難になっている。三本木原開拓に貢献した実績から市で管理する考えは。  
**教育部長** 市で指定した文化財であっても管理は所有者にお願いしており、この記念碑も市で管理する考えはありません。



開拓の歴史を後世に「渋沢農場跡」



今泉 信明  
(市民連合クラブ)

**議員** 小中学校の施設や設備の状態をどのように把握しているか。

**教育長** 毎年各校の状況調査を行い、要望等を把握し、学校巡回で状況を具体的に確認しています。設備は専門業者に保守点検業務を委託しています。

**議員** 施設や設備の修繕は、どのような考えで実施されるのか。

**教育部長** 状況の確認後、安全性・緊急性を考慮し、必要なら速やかに実施します。設備は業者の点検・清掃等の結果から必要性、効率性等を考慮して進めます。

**議員** 改修設計後、すぐに工事が発注される

## 学校施設等の修繕方針は

### 毎年状況調査し 必要に応じ対応

ない場合、劣化箇所の増加による経費増額にどう対処するのか。

**教育部長** 劣化状況を確認し、経済性を考慮した内容で計画的に工事を進めたいと考えています。

努めています。有害物質を含む物の除去作業では、法令に従った措置をとっています。

**議員** 屋根のトタンに良、不良が混在している。当初製品のふぐあいが考えられるが、調査しないのか。

**教育部長** 保証期間内の不良箇所は受注者やメーカーが調査する場合があります。期間外の製品は調査せず、必要に応じて修繕実施に努めます。

**議員** 工事で発生する粉じん等の対策は。

**教育部長** 工事箇所に合わせて養生等で、作業範囲外の飛散防止に



学校施設の適正な維持・改修を

対策に生かす考えは。

**教育部長** ご提案の材料も含め、適切な材料等を検討していきます。



山端 博  
(市民連合クラブ)

## 消費税増税への市の対応は

### プレミアム付商品券事業等で 市民の負担軽減を図る

**議員** 消費税率が引き上げられると消費が低迷し、市民生活に影響が及ぶ。10月からの消費税増税への市の対応は。

**市長** 市民生活に大きな影響があると捉えていますので、市では国の制度を活用し、影響が大きい低所得者、3歳未満の子がいる子育て世代へのプレミアム付商品券事業や、3歳以上の全ての子供と3歳未満の低所得者世帯の保育料の無償化、税制改正に合わせた市税の軽減、低所得者の介護保険料の引き下げ支援等を行います。

**議員** プレミアム付商品券事業の概要は。

**健康福祉部長** 国の全額補助により、今年度の住民税非課税者と平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子供がいる世帯主にプレミアム付商品券を販売するものです。販売・使用期間は、今年10月から翌年2月までを予定しています。

**議員** 今回の販売セット数は。

**健康福祉部長** 500円券の10枚綴りを1セットとし、一人当たり5セットまで購入可能です。購入対象者を、低所得者が約1万2千人、子育て世帯が1400人と見込み、販売数は合計6万7千セットと見込んでいます。

**議員** 購入対象者に当てはまらない一般の方々への支援は。

**農林商工部長** 市独自で対象者を拡大することとは考えていません。

**議員** プレミアム付商品券が完売しない場合に一般の方にも販売できないか。

**健康福祉部長** 流用はできません。



2万5千円分の商品券を2万円で購入できます

## 県内における本市の所得の順位は

### 40市町村中21番目



畑山 親弘  
(市民連合クラブ)

す指標です。

**議員** 県内における本市の所得の順位は。

**企画財政部長** 40市町村中21番目です。

**議員** 指定管理業務等に従事する者の賃金と労働条件の水準は。

**総務部長** 賃金総額はほぼ積算額どおりで、労働条件の問題点も見られません。他市と比べても平均的です。

**議員** 介護現場の賃金、労働条件は不十分だ。介護事業者が共有する介護職給料表の制度が必要ではないか。

**健康福祉部長** 国は介護人材の処遇改善対策を進めています。市による介護職給料表の作成は難しいと考えます。

**議員** 空き家は全国に13・5%あるという。当市における数は。

**民生部長** 1687軒あり、このうち解体等

の措置が必要な特定空家等は11軒です。

**議員** 空き家にとどのように対応するのか。

**民生部長** 特定空家等は、助言・指導、勧告、命令、行政代執行法による措置を講じます。

**議員** 人口減少が進む農村部だが、持続させるべきだと考える。市の考えは。

**農林商工部長** 各種支援や人・農地プラン策定により地域の担い手確保を図ってきました。今後も農業者の意向を捉え、施策を進めます。



農村を元気にする具体的な手だてを



## 道の駅「奥入瀬ろまんパーク」に キャンプ場を開設しては

### 他の事例等から 必要性を検討したい



堰野端 展 雄  
(自民公明クラブ)

**議員** 道の駅「奥入瀬ろまんパーク」の野外ステージを中心とした広大な東側エリアの利活用促進のために、

**議員** キャンプ場を開設する考えは。

**農林商工部長** 観光客や市民の憩いの場として親しまれてきた広場としての利用ニーズと、

キャンプ場としての利用ニーズ、さらに夜間における施設管理の方法などを調査、検討し、慎重に判断する必要があると考えています。今後、他の道の駅の事例なども研究し、開設の必要性を検討していきたいと考えています。



ろまんパーク東側エリアの利活用促進を

**議員** このエリアにドッグランを開設する考えは。

**農林商工部長** 維持管理上の課題や周辺環境への影響、親水公園を利用する子供の安全性の確保など、さまざまな面から検討が必要と

考えます。道の駅以外の公共施設に自治体が開設した県内の事例や道の駅に併設している県外の事例を参考に、課題の検討とあわせて調査研究していきたいと考えています。

**議員** 市で義務教育期間中に、ピロリ菌の検査・除菌を実施する考えは。

**健康福祉部長** 感染して早い時期の中高生への除菌治療は胃がんの予防効果があると考えられる一方、除菌薬の副作用の懸念が残されています。県内では、1市が平成29年度から検査を希望する中学2年生を対象に実施している状況です。当市では、国から明確な方向性が示されていますので、今後調査研究していきたいと考えています。



戸 来 伝  
(市民連合クラブ)

**議員** ドローン（無人の小型航空機）は、

測量、災害救助、物資の輸送、建物や橋等のインフラ点検、農業の生育調査、薬剤散布等、大きな可能性がある。だが法律の規制が多く、活用にはプロが求められている。当市にはドローンの第一人者がいるが、なりわいとするのは厳しい状況だ。市はドローンの存在をどう見ているのか。

**総務部長** 既に総合防災訓練で活用し、大きな可能性を感じているので、関係団体等と災害時応援協定を締結したいと考えています。それ以外でも職員による現地確認が難しい場

ドローンの存在を市では  
どう見るか  
大きな可能性があり  
活用していきたい

所等での使用が想定されます。今後、適宜活用を判断していきます。

**議員** ドローンに携わる技術者たちをどう支援していくのか。

**総務部長** いまは支援の必要性を判断できませんので、技術開発や法規制等、取り巻く環境の動向を注視し、時期を見て考えたいと思います。

**議員** にんにく生産量強化対策事業の成果は。

**農林商工部長** 平成25年度から3年間、JAによる増殖用の優良種子の購入を補助しました。この増殖により、農家は優良種子を安価に購入することができるようになりました。

**議員** 優良雌牛県外導入事業の状況は。

**市長** 評価の高い鳥取県の種雄牛「白鵬85の3」の子を、平成30年度から3年間で120頭導入するため、助成しています。導入した子牛をもとに肉用牛の経営基盤を強化してほしいと考えています。



行政全体でドローン活用の検討を



石橋 義雄  
(自民公明クラブ)

球技専用スタジアムの  
設置要望を見直す考えは

要望のあり方を  
改めて慎重に判断したい

**議員** サッカー等球

**技専用スタジアム（J2適合）の設置が県への重点要望事項となっているが、一部から実現性が疑問視されている。かわりに相撲場の設置を要望する考えはないか。**

**市長** 市を挙げて球

技専用スタジアムの設置を要望していくには、議員の皆様のご同意と、市内の関係団体や市民の賛同が必要です。この要望を集約した経緯等を踏まえ、再度重点事業要望のあり方を慎重に判断したいと考えています。

**議員** 市が目指す農

業とは。



当市のニンニク作付面積は全国一

**農林商工部長**

品質が優良でおいしい野菜等の農産物を継続して生産していくことが重要です。とわだ産品の認知度向上と販路拡大にも着手しています。今後も豊かな資源を生かし、農業者や関係機関と連携して取り組んでいきます。

**議員** 農業で所得向

上を目指すには、どの

ような施策があるか。

**農林商工部長**

とわだ産品の認知度向上や販売拡大等に取り組むとともに、生産性向上やコスト削減を進め、農業者の経済力向上につなげていきたいと考えています。

**議員** 畜産業の今後

の方向性は。

**農林商工部長**

優良雌牛を県外から導入し、肉用牛の主産地づくりを進めています。また当市で誕生した県基幹種雄牛の活用により、十和田湖和牛のブランドや肉用牛の産地としての認知度が高まると考えます。今後関係団体・生産者と生産基盤強化を図ります。

常任委員会 所管事務調査報告

民生福祉常任委員会

十和田市障害福祉サービス事業所連絡会との懇談会

市内の障害福祉サービス事業所で構成される団体と、市障害者支援協議会等の今後の持ち方、市障害者基本計画の進捗状況、市の公共事業の委託先、公共施設等での生産物品販売等について意見交換しました。

⇒物品販売の方法等の研究や、事業所等の現地調査をしたいと意見集約しました。

十和田地区保育研究会との意見交換会

十和田地区の保育園・こども園等で構成される団体と、5歳児セルフチェックと5歳児相談、幼児教育無償化、園外活動の安全管理等について意見交換しました。

⇒園外活動の安全対策を、現場と市が情報交換しながら進めてほしいと意見集約しました。

林産業活性化を図るために視察しました

森林・林業・林産業活性化促進十和田市議会議員連盟視察報告

山形県の協和木材株式会社新庄工場は、杉集成材製品の量産工場です。品質性に優れた製品を生産し、森林資源の活用と地域経済の活性化に貢献しています。

式会社新庄工場は、杉集成材製品の量産工場です。品質性に優れた製品を生産し、森林資源の活用と地域経済の活性化に貢献しています。

術館は、国登録有形文化財の旧鮎川小学校を利用した木育の拠点施設です。地域材の活用だけでなく、子育て支援、高齢者福祉の増進、観光資源としての活用等、さまざまな施策を複合して推進している点が注目されます。

秋田県由利本荘市の鳥海山木のおもちゃ美

術館にて



鳥海山木のおもちゃ美術館にて



十和田湖観光交流センター



西コミュニティセンター

## 市議会・市民との意見交換会



沢田悠学館



たくさんのご意見  
ありがとうございました！

- ・ 第一中学校の生徒数を確保してほしい
- ・ 地域の収入を向上させ、子供の県外流出を防いでほしい

- ・ 十和田湖小学校の旧校舎を集会所等に活用してほしい
- ・ 台湾からの観光客が増えているが、恩返しできないか

- ・ 外国人労働者の受け入れ状況は
- ・ 中央病院の眼科の診察内容を充実させてほしい

### 西コミュニティセンター

テーマ **こどもの明るい未来のために**  
参加者数 29名

ご意見の一部(要約)

- ・ 旧十和田湖町地域に多目的ホールを建設してほしい

### 十和田湖観光交流センター

テーマ **十和田湖観光について**  
参加者数 14名

ご意見の一部(要約)

- ・ 湖畔地区の廃屋対策を進めてほしい
- ・ 定期バスを周年運行してほしい
- ・ 県境にモニユメントを設置してほしい
- ・ 台湾からの観光客が増えているが、恩返しできないか

ご意見の一部(要約)

- ・ 市道焼山線の整備の進捗状況は
- ・ 川から十分な高さのない桂月橋の大雨時の災害対策は

7月23日、議会活動の状況を市民に直接報告・説明し、意見をいただく機会として市議会・市民との意見交換会を開催しました。

出席議員  
頂戴したご意見等は、議会として調査をしたり、担当部局等へ情報を提供したりする等、今後の議論や政策形成の参考とさせていただきます。

出席議員  
・ バスの便数を充実させてほしい  
・ 今回の意見交換会のテーマについて、個々の議員の意見を聞きたい

出席議員  
畑山親弘・斉藤重美  
山田洋子・小笠原良子  
工藤正廣・野月一博

出席議員  
用してほしい

出席議員  
石橋義雄・山端博  
今泉信明・中嶋秀一  
氣田量子・江渡信貴  
豊川泰市

沢田悠学館

テーマ **今後の公共施設等のインフラ整備について**  
参加者数 5名

# 他の自治体の取り組みを視察しました

（常任委員会視察報告）

## 総務文教常任委員会

福井県越前市の夢ある子ども育成事業は、夢に向かって努力することの大切さを子供達が学ぶ機会を設けるための事業です。スポーツ選手を学校に派遣する「夢の教室」のほか、地元伝統産業を事業に取り入れようしている点が特徴的でした。

## 観光建設常任委員会

北海道美瑛町のDMO（観光地域づくり法人）は、住民の観光への理解促進、新観光商品の開発・提供、情報発信、受け入れ態勢の整備を戦略の柱とし、持続可能な「日本で最も美しい村」観光地マネジメントに取り組んでいます。

## 民生福祉常任委員会

大阪府八尾市の市立病院の経営健全化の取り組みでは、地方公営企業法の全部適用を機に、経営責任の明確化と人事・給与等の裁量権の拡大を図ることで、7年連続の黒字決算を達成していました。医師確保と診療体制の強化が鍵のようです。

## 石川県白山市の移住・定住支援事業では、

同市内への移住・定住を促進するため、各種助成金の交付のほか、18歳までの医療費無料化等の子育て支援策も充実させていました。同市は民間調査で全国一住みやすいまちに選ばれるなど、成果があがっているようです。

## 北北海道苫小牧市のまちなか再生総合プロジェクトは、

超高齢社会に対応するため、都市機能の拡散を防ぎ、コンパクトに集約したまちづくりを目指す取り組みです。にぎわいの創出、公共交通の利便性向上、まちなか居住推進を進めている点が見られました。

## 三重県名張市の農業連携の取り組みは、

農業・福祉等の関係団体から成る協議会を設立し、農業分野での障害者の雇用を進めようとするものです。農家と障害者をつなぎ、実際の農作業も支援するジョブトレーナーの養成・登録が行われている点が見られました。

## 請願・陳情

採択となりました

- ・旧十和田湖町地区における光回線敷設整備に関する請願

趣旨採択となりました

- ・十和田湖休屋地区への公共交通運行対策に関する請願

請願者からの取り下げ申し出を承認しました

- ・十和田市内の六財産区常設委員設置条例の改正を求める請願

## 継続審査

- ・最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願
- ・日本短角去勢牛放牧請願
- ・種子法にかわる県条例の制定を求める請願

## 令和元年第4回定例会の開催予定

11月29日（金）本会議（開会）  
 12月9日（月）～11日（水）一般質問  
 12月13日（金）本会議（閉会）

※各常任委員会の開催予定日は未定です。  
 ※日程は変更になる場合があります。詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。

## 編集後記

新庁舎における初の議会は、秋まつりをはさんでの慌ただしい日程となり、新人議員の方々は私も含めて皆戸惑いも半端ではなかったと思います。理事者側の皆さんも戸惑いを感じられたのではないのでしょうか。

それでも、登壇した13名の議員は、新議場に魂を吹き込むかのごとく質問し、また理事者も真摯に答弁し、甲乙つけがたい議会であったと思います。

初心を忘れないで、切磋琢磨してお互いに頑張りましょう。

（文責 今泉信明）

## 議会だより編集委員会

委員長 氣田 量子  
 副委員長 櫻田百合子  
 委員 今泉 信明  
 中嶋 秀一  
 中尾 利香  
 小笠原良子  
 山端 博  
 久慈 年和